

長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	19	—	事業名	防犯街路灯事業	担当部課	くらし文化部安心安全課
------	----	---	-----	---------	------	-------------

基本情報	総合計画	基本方針	3	人がいきいきとつながるまち	会計	1	一般会計
		分野別項目	2	地域の防犯力を高める	款	2	総務費
		施策の進め方	4	夜間でもあんしんして歩けるまちづくり	項	1	総務管理費
	まちづくり 行程表	フラッグ	F2	「あんしん」～助けがなかったら生きていけない人は全力で守る～	目	13	防犯費
		政策分類	6	地域の安心安全をみんなでつくる	大事業	4	防犯街路灯事業
	その他(関係法令、要綱等)		防犯街路灯設置要綱				
事業開始の背景、経緯等		もともとは各自治会で設置及び管理等を行っていた防犯街路灯について、時代の変化や地域からの要望により、平成15年度に市が移管を受けて管理している。					

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 防犯街路灯の整備によって、市民生活の安全を守るための環境を整える。防犯施設の充実とともに住民の自主防犯意識高揚をはかることを目的に、市内の適正箇所へ防犯街路灯の設置、または既設の維持管理を行う。					
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 市民					
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 市民が夜間に安心して街を歩ける安全なまちづくりを推進する。					
	事業を構成する事務事業	① 防犯街路灯維持管理事業	現状維持	④			
	② 防犯街路灯整備事業	現状維持	⑤				
	③		⑥				

コスト推移	項目	単位	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	
	事業費(A)	千円	予算				22,188	27,478	15,692
			決算				15,292	22,171	
人件費(B)	千円	決算				3,819	8,020		
総コスト(A)+(B)		千円	決算				19,111	30,191	

成果推移	成果指標	単位	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	A 修繕率	率	目標	100	100	100	100	100
			実績	100	100	100	100	
	B 新設	件	目標	75	75	75	23	60
			実績	79	75	59	23	
	C		目標					
実績								
【指標の説明】(指標の設定根拠、数値目標の設定根拠など)								
A 修繕依頼数に対する修繕数の割合								
B 新設要望があった箇所のうち、基準を満たし決定した箇所に対し、防犯街路灯を新設した件数								
C								

環境変化	他市町での取組状況や事業を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) H28年度に補助金を活用したりースによる防犯街路灯LED化を行った。
------	-----------------------	--

評価	目標達成状況	(成果指標等の目標に対する達成状況や進捗状況など) 目標は達成している。
	事務事業全体を見た課題	(構成している事務事業それぞれの評価を踏まえ、全体的な課題を整理) 地域に設置する防犯灯なので、設置の要望については地元の協力を得て取りまとめをお願いしているが、近年、自治会活動や近所付き合いが希薄になってきて、地元での取りまとめも難しいと聞いている。

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 平成28年度実施した防犯街路灯のLED化により、今後、修繕等の維持管理件数は減少すると考えている。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 市内の開発状況等変化に応じ、防犯街路灯の適切な配置、設置を検討する。

長久手市行政評価票（B票：事務事業評価票）

		事業名		防犯街路灯事業									
番号	①	事務事業名	防犯街路灯維持管理事業	款	2	項	1	目	13	大事業	4	中事業	1
事務事業の期間	事務事業開始年度		平成16年度	終了（予定）年度	—								

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか)	防犯街路灯の整備によって、市民生活の安全を守るために既設の防犯街路灯の維持管理を行う。
	意図	(対象をどのような状態にしたいか) 市民が夜間に安心して街を歩ける安全なまちづくりを推進する。

2. コスト推移

項目	単位	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
事業費	千円	予算			19,936	15,815	13,899
		決算			13,635	13,409	

3. 活動推移

活動指標	単位	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
修繕率	率	目標	100	100	100	100	100
		実績	100	100	100	100	
		目標					
		実績					

4. 事務事業を取り巻く環境変化

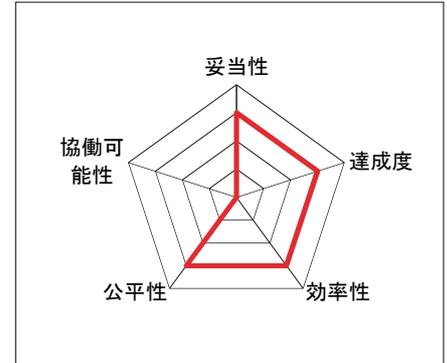
(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)
H28年度に補助金を活用したリースによる防犯街路灯LED化を行った。

5. 前年度からの改善状況

<参考：前年度の事務事業評価のコメント>
防犯街路灯の維持管理を、今まで同様に実施する。
(何をどのような状態に改善したのか)
維持管理業務の軽減や、CO2削減効果を見込んで、リースによる防犯街路灯のLED化を進めた。

6. 評価

項目	評価
妥当性	3
達成度	3
効率性	3
公平性	3
協働可能性	—



【アピールポイント】

(活動内容でアピールしたいこと、良かったことなど)
防犯灯の球切れ等による不便が続かないよう、早急に対応することを心掛けた。

【ウイークポイント】

(活動内容で失敗したこと、改善が必要なことなど)

7. 今後の方向性

現状維持

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)
H28年度に補助金を活用したリースによる防犯街路灯LED化を行った。 今後は電気料金とCO2の削減が見込まれる。

長久手市行政評価票（B票：事務事業評価票）

		事業名		防犯街路灯事業									
番号	②	事務事業名	防犯街路灯整備事業	款	2	項	1	目	13	大事業	4	中事業	2
事務事業の期間	事務事業開始年度		平成16年度	終了（予定）年度	—								

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか)	防犯街路灯の整備によって、市民生活の安全を守るために、市内の適正箇所に防犯街路灯の維持を行う。
	意図	(対象をどのような状態にしたいか) 市民が夜間に安心して街を歩ける安全なまちづくりを推進する。

2. コスト推移

項目	単位	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
事業費	千円	予算			2,252	11,663	1,793
		決算			1,657	8,762	

3. 活動推移

活動指標	単位	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
新設	件	目標	79	75	59	23	60
		実績	79	75	59	23	
		目標					
		実績					

4. 事務事業を取り巻く環境変化

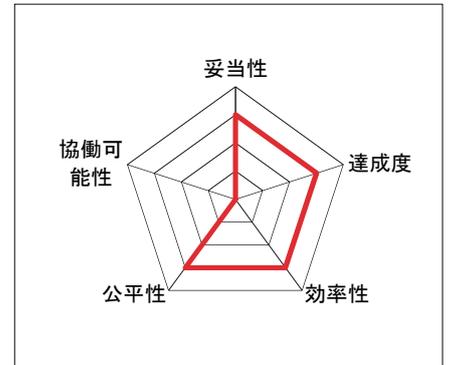
(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)	H28年度に補助金を活用したリースによる防犯街路灯LED化を行った。
------------------------	------------------------------------

5. 前年度からの改善状況

<参考：前年度の事務事業評価のコメント>	区画整理事業区域や民間開発による新興住宅地域への防犯灯新設を順次すすめる。
(何をどのような状態に改善したのか)	維持管理業務の軽減や、CO2削減効果を見込んで、リースによる防犯街路灯のLED化を進めた。

6. 評価

項目	評価
妥当性	3
達成度	3
効率性	3
公平性	3
協働可能性	—



【アピールポイント】

(活動内容でアピールしたいこと、良かったことなど)	H28年度に補助金を活用したリースによる防犯街路灯LED化を行った。
---------------------------	------------------------------------

【ウイークポイント】

(活動内容で失敗したこと、改善が必要なことなど)	地域に設置する防犯灯なので、設置の要望については地元の協力を得て取りまとめをお願いしているが、近年、自治会活動や近所付き合いが希薄になってきて、地元での取りまとめも難しいと聞いている。
--------------------------	--

7. 今後の方向性

現状維持

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)	区画整理事業や民間開発による新興住宅地域の開発が今後も引き続き行われるため、その事業終了した後は順次防犯街路灯の整備を進める。
--------------------	---